

Vol.10

裾野工場が
紹介します!

あなたのまわりの

面白がりクラボウ人

さあ、
面白がろう。

“仕事を面白がる”とは「既存の枠を壊して新しいことに挑戦し、自ら何かを変えていくこと」。
この企画では「この人こそ面白がって仕事をしている!」と思う人を紹介してもらいます。

「面白がり」6項目

1. 既存の枠にとらわれず、いつも新しいアイデアを追求しよう。
2. 広く好奇心を持ち、いろんなことに飛び込んでいこう。
3. 互いの個性を受け入れ、どんどん意見をぶつけ合おう。
4. 一度やると決めたことは、情熱を持ってやり遂げよう。
5. だれかを驚かせ、喜ばせ、ワクワクさせよう。
6. 未来の社会に役立つものを生み出していこう。

面白がり
クラボウ人

やまべ ひろぶ
山邊 博伸さん
東京支社
化成品営業部 産業資材課
(1996年入社)



軟質ウレタンの新展開に挑むチャレンジャー

私は軟質ウレタンを作っている裾野工場に勤務し、山邊さんは東京支社で軟質ウレタンを使った企画商品の営業を担当しています。以前は営業部門でデスクを並べて働いていた時期もありますが、彼の粘り強い商品提案の姿勢にはいつも感心させられます。新しい商品企画の提案が採用されなかった場合でも、すぐに諦めず試作品を自作してお客さまのニーズを引き出しながら粘り強く提案し続けてい

ます。そのような取り組みで商品化までこぎつけたのが低反発枕の『スリープマージピロー』です。軟質ウレタン事業の一般消費者向け商品として、2017年からAmazonで販売を開始。山邊さんの努力もあり売上は当初の5倍程度になったとのこと。昨年にはクレンゼ加工を施した繊維事業部とのコラボ商品も発売するなど拡販にも注力しています。コロナ禍でも、テレワーク中にウレタンを使ったマスクの図面や試作品を作ったと聞き、「仕事を面白がっているなあ」と感じました。彼の次なるチャレンジに期待したいです。

スリープマージピロー商品紹介ページ

<https://www.kurabo.co.jp/chem/smp/>



●面白がりポイント

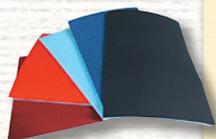
お客さまのニーズを引き出すために粘り強く提案し続けるチャレンジ精神です。

山邊さんが商品化までこぎつけ、現在売上げを伸ばしている低反発枕『スリープマージピロー』

紹介者



いげ ともゆき
位下 智之さん
裾野工場
総務課
(1994年入社)



森さんが数百種類以上を記憶されている自動車用シートの生地サンプル

見て、触って、品質を守るスペシャリスト

森さんは私の先輩で、裾野工場と共に品質管理を担当しています。主な業務はお客さまからの発注に基づいて自動車用シート等の試作品をつくり、量産時に問題がないかなどをチェックすることです。森さんのすごさは何百種類ものシート用生地をほぼ記憶されていることで、お客さまから届いた生地の現物が製品表示と違った場合に、表面加工を見ただけで違いを発見できるほどです。普通は依頼書と製品表示が合っていたら何の疑いもなく試作を進めますが、そんな細かなミスに気づけるのは森さんぐらいです。試作品の品質チェックでも、触っただけで数ミリ単位の厚みの違いに気づき再試作するなど、その神業ぶりや品質へのこだわりを毎日圧倒されています。その実、ご本人はとても気さくな方で、姿が見えなくても声の大きさでどこにいるか分かるほど(笑)。

紹介者



おがはら ゆうき
小原 雄貴さん
裾野工場
製造課
(2005年入社)

面白がり
クラボウ人

もり ひろみ
森 広美さん
裾野工場
製造課
(2003年入社)



とにかく最良の製品を届けることを信念とされており、お客さまから絶大な信頼を得ていることはもちろん、裾野工場の品質管理に欠かせない方だと思います。

●面白がりポイント

お客さまのところで最良の製品を、情熱を持って送り出そうとすることです。